

令和 3 年度 2 月 補正 予算 見積

主 な 事 業 概 要

(その 2)

商 工 観 光 労 働 部

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【商工政策課】</p> <p>商工労働行政推進費</p>	<p>△ 2,991,042 (26,544,857)</p> <p>国 △ 622,702</p> <p>⊖ △ 2,368,340</p>	<p>重1 滋賀ウォーターパレー・水環境ビジネス推進事業 △13,021 産学官民連携のプラットフォームである「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の活動を基盤に、県内企業の海外での実証試験、国内外での販路拡大等を支援する。</p> <p>39,003 → 25,982 補助金の実績見込みや委託事業縮小等による減額</p> <p>感2 反転攻勢に向けた海外展開チャレンジ支援事業 △4,230 コロナ禍において海外展開に活路を見出す企業を支援するため、初めての海外展開への挑戦や、越境EC（電子商取引）などオンラインやデジタルを活用した海外展開に要する経費を助成する。</p> <p>22,096 → 17,866 補助金の実績見込みによる減額</p> <p>感3 営業時間短縮要請等に係る協力金支給事業 △2,955,050 まん延防止等重点措置および緊急事態措置による営業時間短縮要請等への協力事業者に対する協力金を支給する。</p> <p>19,166,700 → 16,211,650 協力金の執行見込みによる減額</p>
<p>中小企業支援事業普及費</p>	<p>△ 351,051 (3,100,600)</p> <p>国 △ 351,051</p>	<p>感1 新型コロナウイルス感染症対策経営力強化支援事業 △221,051 県内中小企業等に対し、今後の事業活動に資する人材確保・育成、働き方改革、新たな販路の開拓、デジタルトランスフォーメーションの推進等、企業の経営力強化につながる取組を促進するため、これらの取組にかかる経費の一部を助成する。</p> <p>1,755,600 → 1,534,549 補助金の実績見込みによる減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
		<p>感2 新型コロナウイルス感染症対策経営力強化支援事業【緊急枠】 △130,000</p> <p>緊急事態宣言の再発令等により影響を受けた県内中小企業等を対象として、売上確保のために行う緊急的な取組に必要な経費の支援および国の一時支援金への上乗せを実施する。</p> <p>500,000 → 370,000 補助金の実績見込みによる減額</p>
<p>【中小企業支援課】</p> <p>商工労働行政推進費</p>	<p>995,082 (93,039)</p> <p>国 △ 323</p> <p>財 18</p> <p>繰 △ 312</p> <p>⊖ 995,699</p>	<p>1 中小企業活性化推進基金積立事業 1,000,018</p> <p>中小企業の活性化の推進に関する条例に基づく基本的施策を着実に展開するため、基金の積み増しを行う。</p> <p>46 → 1,000,064 基金の積み増しによる増</p>
<p>商工会・商工会議所活動強化費</p>	<p>△ 53,381 (1,551,336)</p> <p>国 △ 13,284</p> <p>⊖ △ 40,097</p>	<p>1 小規模事業者経営支援事業費補助金 △37,608</p> <p>商工会、商工会議所および商工会連合会が小規模事業者のために行う経営改善普及事業等に要する経費に対して助成する。</p> <p>1,445,378 → 1,407,770 補助金の実績見込みによる減額</p> <p>感2 小規模事業者等への支援策周知事業 △13,284</p> <p>小規模事業者等に対し各種支援策の周知を図るため、商工会議所等経済団体において、緊急雇用対策として事業実施に必要な人員を雇用する。</p> <p>92,961 → 79,677 補助金の実績見込みによる減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>中小企業金融対策費</p>	<p>△ 15,852,887 (73,428,674)</p> <p>国 △ 1,124,388</p> <p>諸 △14,568,700</p> <p>○ △ 159,799</p>	<p>感1 中小企業振興資金貸付金 △14,568,700 中小企業の経営基盤の強化とその振興発展を目的とする制度融資の円滑な運営を図るため、各金融機関に貸付資金の原資の一部を預託する。</p> <p>69,329,000 → 54,760,300 預託金の実績による減額</p> <p>2 中小企業振興資金損失補償費 △40,138 中小企業振興資金のうち県が損失補償をしている資金について、滋賀県信用保証協会が代位弁済したことにより受けた損失額を補填する。</p> <p>(負担金補助及び交付金(市町)) 20,814 → 68 (補償補填及び賠償金) 24,568 → 5,176 損失補償金の実績による減額</p> <p>感3 中小企業振興資金保証料軽減補助事業 △700,800 中小企業者等の保証料負担を軽減するため、滋賀県信用保証協会に対し補助金を交付する。</p> <p>755,627 → 54,827 補助金の実績見込みによる減額</p> <p>感4 中小企業振興資金利子補給事業 △543,249 新型コロナウイルス感染症の影響により売上高等が落ち込んだ中小企業者等の借入に伴う利子を補助する。</p> <p>3,295,336 → 2,752,087 補助金の実績見込みによる減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【モノづくり振興課】</p> <p>工業立地指導対策費</p>	<p>△ 92,679 (601,509)</p> <p>国 △ 47,518</p> <p>⊖ △ 45,161</p>	<p>1 企業誘致推進事業 △45,047</p> <p>(1) 「Made in SHIGA」企業立地助成金 △30,820 滋賀県経済の活性化を図るため、今後の成長が見込まれる産業分野における企業の本社機能、研究開発拠点、マザー工場などの新規立地や県内工場等の増設に対し、その費用の一部を助成する。</p> <p>400,820 → 370,000 助成金の指定をした企業の計画の変更による減額</p> <p>(2) 企業立地促進応援パッケージ △13,421 立地企業への継続的なフォローを行うサポートや、操業後の課題解決に向けた取組に要する経費の一部への助成等により、県内への新規立地や再投資等を促進する。</p> <p>32,357 → 18,936 補助金の実績見込みによる減額</p>
<p>工業技術振興対策費</p>	<p>194,732 (41,280)</p> <p>国 △ 2,500</p> <p>⊖ 197,232</p>	<p>1 工業技術振興基金積立事業 200,000 工業に関する技術開発基盤の強化を図り、工業技術の振興に資する事業を実施するため、基金の積み増しを行う。</p> <p>0 → 200,000</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【労働雇用政策課】</p> <p>雇用安定対策費</p>	<p>△ 99,978 (534,274)</p> <p>国 △ 96,730</p> <p>○ △ 3,248</p>	<p>1 地域就職氷河期世代活躍支援事業 △3,533 市町が地域の実情に応じて行う就職氷河期世代支援事業に対しての補助を行う。</p> <p>9,415 → 5,882 実施市町の確定による減額</p> <p>感 2 離職者早期再就職支援事業 △89,531 新型コロナウイルス感染症の影響により解雇や雇止めなどで離職された方等を正規雇用労働者として雇い入れた事業主に対して助成することにより、離職者の早期再就職を支援する。</p> <p>300,000 → 210,469 助成金申請数の実績見込みによる減額</p>
<p>【女性活躍推進課】</p> <p>男女共同参画推進費</p>	<p>△ 5,990 (18,411)</p> <p>国 △ 5,911</p> <p>○ △ 79</p>	<p>感 1 女性のつながりサポート事業 △5,500</p> <p>コロナ禍で就業に関する困難や家庭内の問題等による孤独・孤立で不安を抱える女性に対し、民間団体等と連携して、社会とのつながりを回復できるよう相談支援等を行うとともに、生活に困窮する女性に支援窓口等の情報や生理用品の提供を行う。</p> <p>15,000 → 9,500 事業の実績見込みによる減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【観光振興局】</p> <p>観光振興推進費</p>	<p>6,939,279 (6,233,144)</p> <p>国 6,963,008</p> <p>○ △ 23,729</p>	<p>重1 国際観光推進事業 △23,254</p> <p>インバウンドの回復が最も早いと想定される東アジアに力点を置き、本県に誘致するため、訪日前、訪日後の両面での誘客プロモーションを実施するとともに、新たな観光資源の開発を行う。</p> <p>34,428 → 11,174 コロナ禍に伴う事業規模縮小による減額</p> <p>重2 「滋賀の魅力」観光PR推進事業 △10,028</p> <p>万葉・平安から戦国を経て、幕末・近代へ紡いできた多くの滋賀ゆかりの歴史遺産を改めて観光素材として「再発見・再評価」し、密にならない本県の特長とあわせて、その魅力を発信することで、県内周遊・宿泊型観光の推進を図る。</p> <p>83,000 → 72,972 コロナ禍に伴う一部事業中止等による減額</p> <p>感3 ワークーション推進事業 △11,600</p> <p>滋賀県の優位性を活かしたワークーションプランを造成し、宿泊事業者の平日を始めとした稼働率向上やCSR、SDGs等の企業価値向上、琵琶湖や森林の保全活動等の地域活動への参加者確保を進め、「観光三方よし」の実現を目指す。</p> <p>11,600 → 0 コロナ禍に伴う事業中止による減額</p> <p>感4 ビワイチレンタサイクル助成事業 △11,613</p> <p>スポーツタイプの自転車を利用する場合のレンタサイクル料金に対して補助し、「ビワイチ」や「ビワイチ・プラス」の体験機会の拡大を図り、県内の観光需要の回復に寄与する。</p> <p>12,833 → 1,220 補助金の実績見込みによる減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
		<p> 感5 「今こそ滋賀」観光推進事業 7,777,031 (1) 「今こそ滋賀を旅しよう！」宿泊周遊キャンペーン事業 7,777,031 県民等が県内で旅行をする場合の割引および周遊クーポン券を付与することにより、新型コロナウイルス感染症で落ち込んだ観光需要を喚起し、県内旅行・観光周遊を促進する。 2,430,188 → 10,207,219 県内観光関連産業の支援に係る補助金の増額 </p> <p> 感6 観光施設等魅力向上・感染防止支援事業 △625,000 観光客受入環境の質の向上を図るため、県内の観光事業者を対象として、非接触システムの導入などの前向きな取組や感染症対策に対し助成する。 2,362,000 → 1,737,000 補助金の実績見込みによる減額 </p> <p> 感7 レンタサイクル予約システム基盤整備事業 △8,471 レンタサイクル事業者の予約システム導入への助成等を行い、「ビワイチ」、「ビワイチ・プラス」の周遊観光を促進する。 26,200 → 17,729 補助金の実績見込みによる減額 </p> <p> 感8 酒類販売事業者支援事業 △141,573 まん延防止等重点措置の適用による酒類の提供停止を伴う営業時間短縮要請等に応じた飲食店との取引がある酒類販売事業者を支援するため、支援金を交付する。 187,400 → 45,827 支援金の実績見込みによる減額 </p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
観光客誘致促進費	<p>△ 19,686 (34,396)</p> <p>⊖ △ 19,686</p>	<p>1 観光イベント推進事業 △19,106 観光客の積極的な誘致を図るため、観光誘客が見込める地域主催のイベントに対して助成する。</p> <p>30,500 → 11,394 補助金の実績見込みによる減額</p>